



1, 2, 3年生が昔遊びの体験をしました

2月1日(木)に1, 2, 3年生が地域の方々と一緒に「昔遊び」を体験しました。例年、1年生の学習で行っていたのですが、コロナ禍で体験していない子どもたちも一緒に行いました。地域からは戸崎校区青少年健全



育成協議会の稲田様、主任児童員の小堀様をはじめ4人の方々に来ていただきました。

お手玉、竹を使った空気でつぼう、けん玉など子どもたちが経験したことがない遊びばかりでした。子どもたちから「どうしたらうまくできるの?」という質問をしていました。できた時



の喜びの笑顔など、日頃見せない子どもの姿を見ることができました。ありがとうございました。



多文化共生講話をしました

2月14日(水)に「多文化共生講話」を行いました。外国人の方が菊池市には約1200人、戸崎小校区には161人の方が住んでいます。さらに菊池市には24か国から来られているそうです。様々な人たちと関わっていくには、まず相手を知ること、知ろうとする心、相手を受け入れる心などが大切です。そこで、人権教育の視点から「戸崎校区人権教育推進協議会」主催で実施されました。



当日は、菊池市中央図書館の小堀様(今地区)とセイワ工業(森北地区)にお勤めのフエンさんが子どもたちに向けて話を

していただきました。小堀様からは、中央図書館が行っている「多文化サービス」でいろんな人が図書館を利用できる、菊池市が住みやすい市になるようにと話がありました。その中で外国人の方々への「日本語教室」もあっています。フエン様からは、ベトナムの文化、衣食住やベトナムにある多くの世界遺産の紹介がありました。子どもたちは初めて見る衣装や食べ物に驚いていました。最後に子どもたち

から「日本に来てうれしかったことは何ですか?」「ベトナムの料理を作りたい」などの質問や感想がありました。区長、主任児童員、民生児童員や地域の方々も一緒に聞いていただき、PTA会長から「次年度、保護者にも聞いてほしい」という感想がありました。小堀様、フエン様本当にありがとうございました。これから、戸崎小もさらに多文化共生を進めていきたいと思えます。また、日頃の業務もある中、セイワ工業の係長をはじめ多くの方々に、講話の御準備をしていただきありがとうございました。

*戸崎小学校ホームページにも、子どもたちの頑張りを紹介しています。ぜひご覧ください。